

授業概要

本授業では、学習指導要領を基準として各学校において編成される教育課程について、その意義や編成の方法を理解することを目的とする。そして各学校の実情に合わせたカリキュラム・マネジメントの基本的な視点と実践的な力量の基礎を身につけることを目指す。そのために、学習指導要領の歴史的変遷や内容を捉え、教育課程のあり方や学校の実情に応じた教育課程の編成について講義する。

授業計画

第 1 回	ガイダンス：教育課程とは何か
第 2 回	教育課程と教育目標
第 3 回	内容選択の基準
第 4 回	学習指導要領と教科書
第 5 回	カリキュラムを支える教育環境
第 6 回	カリキュラムの社会学
第 7 回	教育課程の変遷①：学習指導要領（試案）
第 8 回	教育課程の変遷②：学習指導要領の変遷（1958 年改訂まで）
第 9 回	教育課程の変遷③：学習指導要領の変遷（1989 年改訂まで）
第 10 回	教育課程の変遷④：学習指導要領の変遷（2008 年改訂まで）
第 11 回	教育課程の変遷⑤：学習指導要領の変遷（2017 年改訂まで）
第 12 回	カリキュラム・マネジメントに向けて①：教育課程の構成原理
第 13 回	カリキュラム・マネジメントに向けて②：学習指導要領と教科書
第 14 回	カリキュラム・マネジメントに向けて③：カリキュラムと評価
第 15 回	世界のカリキュラム
第 16 回	学期末課題

到達目標

- ・学校教育において教育課程が有する役割・機能・意義について理解することができる。
- ・教育課程編成の基本原理及び学校の教育実践に即した教育課程の編成方法について理解することができる。
- ・教科・領域・学年を超えてカリキュラムを把握し、学校教育課程全体をマネジメントすることの意義について理解を深めることができる。

履修上の注意

第 1 回のガイダンス授業の際に、授業方法・評価方法・予習・復習について詳細に説明する。成績評価に関わる内容であるため必ず出席すること。なお、第 1 回目授業に出席できない特別な理由がある場合（あった場合）には申し出て、配布資料を必ず受け取ること。

予習・復習

予習として、予め配布する資料に目を通しておくこと。
また、資料と授業の内容を併せて復習し、参考文献なども用いて理解を深めること。

評価方法

授業での取り組み（40%）と学期末課題（60%）によって行う。
授業での取り組みについては、授業で課すコメントペーパー・レポートの提出状況および評価、授業態度なども考慮する。なお、評価方法の詳細は、第 1 回のガイダンス授業で説明する。

テキスト

以下は、書籍あるいは文部科学省のウェブページ上の PDF ファイルのいずれかの方法で入手すること。

- ・『小学校学習指導要領』（平成 29 年告示）
- ・『中学校学習指導要領』（平成 29 年告示）
- ・『高等学校学習指導要領』（平成 30 年告示）